

明徳の行

21

平成20年1月8日



ミツバチの巣

校長 大関 政子

明けまして、おめでとうございます。

とうとうと言うか、いよいよと言うか、平成20年となりました。後期の学校評価では、知・徳・体全ての分野で子どもの力が伸びていることが確認され、職員一同、これまでの取組に手応えと喜びを感じております。これも保護者、地域の皆様方のご支援のおかげです。心から感謝申し上げます。閉校まであと82日、うち、授業日は52日です。一日一日を大切に指導していきます。どうぞよろしく願いいたします。

ところで、みなさんは中川小学校にミツバチが巣をかけたのを知っていますか？

秋のころ、体育館の屋根のひさしに写真のようなものが付きました。聞けば「ミツバチの巣」だとのこと。肉厚の白いきのこのかさのような巣板が7枚、きれいに縦に並んでいます。こんなふうに巣がむき出しになっているのは初めて見ましたが、形といい色といい、とてもきれいなのに感心しました。高い所にあって子どもたちへの危険も無さそうなので、取り除かないでそのままにしておきました。



体育館のひさしにできたハチの巣

12月の末、見上げると7枚あった巣板が4枚しかありません。どうしたのかと下を見ると、蜂の巣の一部が地面に落ちています。私はそっと拾い上げました。



ハチの巣のハニカム構造

蜂の巣は、たくさんの正六角形の筒が平行に隣り合って並んでいます。六角柱は、厚さ0.1mm程の壁で出来ていて、奥行きは10~15mmくらいです。ミツバチはこの中に蜂蜜を蓄え、子どもを育てていたのです。筒の壁は、ミツバチが腹部の蠟腺から分泌した蜜蝋でできています。実に薄くはかなげに見えます。ところが調べてみると、この蜂の巣の形（ハニカム構造という。ハニカム王子ではない、念のため）というのが、たいへんな優れたものだということが分かりました。

ひとつひとつの筒の中の空間を、作る壁の材料が最も少なく済むのが正六角形なのです。もし、壁の材料が同じ量だったら、最も広い面積を作るには正六角形が一番効率のよいことになります。したがって、より少ない材料で広い空間ができるわけですから「より軽く」もなるわけです。また「ハニカム構造」は筒の束ですから、上下に強い力が加わっても変形しにくいのです。その上、沢山ある筒の一部が壊れたとしても、その破壊力が他の筒に及びにくいので全体の破壊を起しにくいのです。小さなミツバチがこんなにも合理的な巣を作っていたなんてほんとうに不思議です。「ハニカム構造」は、その軽くて丈夫で壊れにくいという優れた特性から、私たちの生活の様々な場面で利用されてきました。建築材料はもちろん、飛行機の外板や壁、スピーカーやアンプ、自動車、レーシングカー、デジカメ、サッカーゴール網、段ボール、などなど、そして、何と戦車にも！

身の回りの自然の中には実にすばらしい仕組みがあるものですね。私は昨年秋、奈良の「正倉院展」で1200年前に中国からもたらされたという蜜蝋と、それを使ったろうけつ染めのすてきな屏風を見てきました。その蜜蝋が学校のミツバチと同じトウヨウミツバチの巣だったのです！愉快ではありませんか。目の前のミツバチの巣にロマンを感じてしまいます。知ることは楽しいことです。新しい世界が広がります。授業では、こうした快感を子どもたちに味わわせたいと思います。

中川小学校 最後の学校評価の結果は？

中川小学校として行う、最後の学校評価が終わりました。大まかにまとめると、次のような結果でした。

- A 児童も保護者も過去最高の評価となり、職員の評価も前期より大幅に伸びている。
- B そのため、4者評価比較で「食い違い」がほとんどなくなり、結果がそろっている。
- C 知・徳・体3プロジェクト成果目標も、すべて維持・向上している。

最後にふさわしい、充分満足できる評価結果になったと思います。

まずは、後期の4者評価の結果をお知らせします。 **か** **か**、太字かに注目ください。

学校評価アンケート平均点4者比較 (太字 比較的高い 斜体 比較的低い 前期より 向上 下降)

	評価項目	児童	保護者	地域	職員	分析
1	ランドデザインにある教育目標や重点目標、重点課題などは子どもたちの実態や保護者・地域の願いに合ったものである。		4.7	5.3		
2	中川小学校は学校づくりに努力が見られ、信頼できる学校である。(いじめをなくそうとしているよい学校だ)	5.2	5.0	5.4		3者とも高い評価を維持している。
3	学校の雰囲気が高く、子どもは楽しく学校生活を送っている	5.5	5.0	5.3		3者とも高い評価を維持し、児童はさらに伸びている。
4	全校テスト・チャレンジ計算(スピーチ)などは、基礎基本の定着に有効で、子どもの学力は伸びている。	5.3	5.0	5.0	5.5	地域はやや低めだが、4者とも5以上になった。
5	生活科や総合的な学習の時間で、すすんで問題を見つけ、解決しようとする力が育っている。	5.3	4.2	<u>4.8</u>	5.1	児童も職員も満足している。外部には伝わりにくい。
6	異年齢集団活動(レッツゴーグループ活動)を子どもは楽しいと感じ、思いやりや人間関係づくりに役立っている。	5.4	4.9	5.3	5.4	前期に続き、4者とも満足している。
7	あなたのお子さんには「思いやりの心」は育っている。	5.1	4.7	5.2	4.9	4者ともほぼ満足している。
8	あなたのお子さんには「命を大切にする」態度は育っている	5.6	4.8	5.0	4.6	児童も職員も向上。ほぼそろってきた。
9	あなたのおさんは「積極的に運動に取り組む」ようになっている。	5.3	4.6	5.4	5.2	4者とも評価が高い。
10	生活習慣や食生活の改善に、学校と連携して、家庭でも取り組んでいる。(はやね・はやおき・テレビなど規則正しい生活をしている)	5.0	4.8		5.3	保護者の評価が向上し、3者がほぼそろった。
11	学校・学級便りや各種説明の機会、学校(学級)の考えや取り組みが良く分かる。		4.9	5.4	5.0	前期に続き、3者の満足度がそろっている。
12	教職員は優しく温かく、時には厳しく子どもに適切に接してくれる。	5.4	4.9	5.4	4.8	職員が向上し、4者がほぼそろった。
13	子どもの安全管理や緊急の事態への対応を考えている。		4.8	5.5	5.0	職員が向上し、4者がほぼそろった。
14	あなたは、 <u>時間を守る</u> 、 <u>かってなおしゃべりをしない</u> 、 <u>忘れ物をしない</u> などの学習のきまりをまもっていますか。	4.8			4.4	他に比べて評価が低い、そろっている。
15	あなたのお(お)さんは、あいさつを礼儀正しく言い、人に「ありがとう」と言えるようになっている。	5.6	4.6	5.1	4.9	児童は高い満足度で、4者ともほぼ満足している。

ご覧のようにほとんどが太字(満足している)で、**か**が多く見られます。また、4者の数値にも大きな差はありません。児童・保護者・地域・職員がほぼ妥当な評価をしている証拠だと考えます。

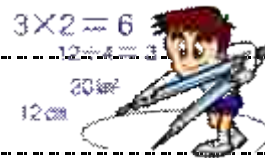
では、年度当初、ランドデザインでお示した各種目標はどのくらい達成したのでしょうか。次ページをご覧ください。



平成19年度後期 学校評価 3プロジェクト 結果

学力向上プロジェクト重点課題1「確かな学力と自学力を育てる」

	項目	評価基準	後期結果
成果	全校テスト(国語・算数)の合格率を、全学年で80%以上にする。	A のべ12教科中、10教科以上達成。 B のべ12教科中、9教科以上達成。 C Bに至らず。	全学級2教科達成 12教科達成 A 全職員でめあてを確認し、計画的に事前指導を行った。全校平均も前期よりさらに向上した。 国語 95点 合格率 97% 算数 94点 合格率 97%
	算数の時間に、自力解決できる児童を80%以上にする。	A 全校児童の80%以上。 B 70%以上。 C Bに至らず。	全校児童の88%が達成 A 前期の高い達成度を、後期も維持した。
	生活科・総合的な学習の時間に、進んで課題に取り組み、解決しようとする児童を70%以上にする。	A 全校児童の70%以上。 B 60%以上。 C Bに至らず。	全校児童の93%が達成 A 生活科・総合の単元ルーブリックをもとに確実に指導した。



心育成プロジェクト重点課題2「思いやりの心を育て、人とのつながりや、自然や命を大切にしようとする態度を育てる」

	項目	評価基準	後期結果
成果	異年齢集団での活動を楽しんでいると感じる児童の割合を90%以上にする。	A 90%以上 B 80%以上~90%未満 C 80%未満。	全校平均96% A ・この2年間、常に90%以上の達成率を維持した。
	あいさつを礼儀正しく言い、人に「ありがとう」と言える児童の割合を90%以上にする。	A 90%以上 B 80%以上~90%未満 C 80%未満。	全校平均99% A ・児童・職員の満足度が高い。本年度から導入した「ソーシャルスキルトレーニング」により、異年齢集団活動でも「温かい言い方」が増え、思いやりの気持ちを育てるのに有効に働いた。
	Q-U調査の学級生活満足度群の割合を60%以上にする。	A 60%以上 B 50%以上~60%未満 C 50%未満。	全校平均68% A ・設定した数値目標は達成したが、職員の見取りよりは数値は伸びていない。
	「いじめ・不登校」の発生を0にする。	A 発生が0 B どちらかが発生する。 C 両方発生、2件以上発生。	発生は0 A 学校が認知した1件は、一定の解決をみた。

体力向上プロジェクト重点課題3「自分の体力や健康を知り、進んで体を鍛え、正しい生活習慣を身に付けようとする態度を育てる」

	項目	評価基準	後期結果
成果	体力向上活動や休み時間、体育の時間等において「積極的に運動に取り組む」児童の割合を80%以上にする。	A 80%以上 B 70%以上 C Bに至らず	全校平均93% A ・「外遊びがんばりカード」5級以上は93%。「体力向上パスカード」のメニューを工夫し、記録・賞賛のシステムで日常的に運動への意欲をもたせた。また、時期ごとに運動イベントを企画し、保護者も巻きこんで運動に取り組んだ。
	体力テストでA判定B判定の児童の割合を53%以上にする。	A 53%以上 B 45%以上 C Bに至らず	全校平均84% A ・総合判定でA・Bの児童は57人。前期より13人も増加した。全学年・全種目・男女ともすべて全国平均以上になった。
	生活習慣や食生活の意識や態度(早寝、早起き、運動、テレビ視聴)に維持・向上が見られる児童の割合を80%以上にする。	A 80%以上 B 70%以上 C Bに至らず	維持・向上した全校平均79% B ・昨年度や前期より4項目とも向上した。Aになるためには、あと1名だった。養護教諭が実態をもとに個別指導を行い、それによって保護者から児童への声かけが増えた。

ご覧のように、ほとんどA。当初の目標を達成しました。生活習慣のBも、あと一人でA。ほぼ、お約束を果たせたのではないかと考えています。数値的にも、多くが「過去最高」となっています。4者評価に「食い違い」がなくなったのは、背景にこのような成果があるからでしょう。また、次のような内容も意義が大きいと考えます。

各種学力テストで全国・県平均以上となり、NRTでは1段階の子が一人もいなくなった。生活習慣の向上に、学校と保護者が連携して取り組めた。

この結果検討から、職員が3学期以降の改善策として取り組む内容が、次ページです。

結果検討・職員の実省からの改善



4者評価の結果からは、次のような改善に取り組むことにしました。

	課題	改善策
児童評価から	すべての項目が5以上高い評価の中、学習のきまりは比較的低い。どうすれば児童に自信を持たせられるのか。	子どもが、自分の学習態度に関して課題を自覚しているのは、望ましい状況である。自己に厳しくらいでよい。 良いところ、できている内容は、さらに褒めていく。
保護者評価から	ほとんどの項目が満足の中、生活科・総合的な学習の時間だけが比較的低い。児童の口から、がんばっていることを保護者に知らせる手立てはないか。	我が子から直接、取組を聞けるよう、次のどれかを3学期に行う。 A 子どもが学習内容を直接親に話すような活動を行う。(疑問を聞く・アンケートを採る・がんばったことを話す等) B 学んだ内容を、手紙の形で親に渡す。(我が家でも～しよう・わたしがこれから～する等) C 親と一緒に活動を組む。
地域評価から	「下校時、いつも一人」という状況が本当にあるのか、全校体制で再注意喚起する有効な方法はないか。	自宅が学校の近くか、近くに同級生がいない等の理由が考えられる。そのことを、保護者が了解しているか確認する。 「登下校確認カード」を作成し、保護者に確認の印をもらう。

職員の実省からは、次のような改善策が提案され、採択されました。

	提案されている改善策	採択された手立て
1	チャレスピが中途半端。スピーチを聞く側がどう臨めばいいのかわからない印象がある。(ただ聞いているだけ、感想言うだけでいいのか?) 3学期は2回。1・2・4・5年は途中に「問いかけ」を入れて、聞いている子を巻きこむ工夫をする。(聞いている子全員を指名するくらい) 聞く側も、感想より質問にし、発表者とコミュニケーションするよう指導する。	「問いかけ」を入れるチャレンジスピーチを実施する。 ・コミュニケーションをねらいとするチャレスピにする。 ・スピーチ途中ではなく最後に問いかけを入れてもよい。 ・聞き手は、質問する気持ちで聞く。 ・低学年は問いかけを入れたり質問したりする練習・事前指導を行う。 ・担当は、事前にスピーチ内容を他学年に知らせる。 ・実施後、記録用紙を担当に回覧する。
2	心の天気調べを昨年度のモノに戻す。「ありがとう」の記録も「思いやり」には必要(1学期と同文)中川小の「思いやり」の姿には、ありがとうを言う、言われるという項目があるのだから、「ありがとう」について聞く項目があってもよい。 1月21日の職員会議前には、以前の形式で心の天気調べを行い、担任の見取りとズレがあるか確認する。その後は、心育成プロジェクトでより良い方法を検討する。	1月の「心の天気調べ」では、「『ありがとう』と言いましたか」のアンケートを実施する。 「ありがとう」を言うことも大切。「言われましたか」はより高度なので、まず「言いましたか」でアンケートを採る。 徳の の項目を評価するには、「ありがとう」に関する資料が必要である。学校評価は終わったが、担任の見取りと食い違いがあるか検討するためにも、1回は調査する。 ・担任の見取りも大切に、記録していく。

これまで学校評価へのご協力、ありがとうございました。残り3ヶ月弱ですが、最後まで中川小学校の職員は、子どもがより良く伸びるよう全力で取り組んでいきます。

NHK児童画廊に中川小学校が登場

閉校の年、中川小学校の児童の絵画がNHK児童画廊で放映されることになりました。日程は、次の通りです。

平成20年1月21日(月)～1月26日(土)午後6時40分～6時59分の間

中川小学校の行事や子どもたちの様子も紹介される予定です。あの本物の舞台芸術コンサートの様子も流れるかもしれません。ぜひ、ご覧ください。

